

プログラム

第1日目 9月7日(土)

9:30ー	受付開始〔人文ホール〕
10:00ー	開会
10:00ー11:40	研究発表(口頭発表) セッション1〔第1講義室〕 セッション2〔第2講義室〕 セッション3〔第4講義室〕 セッション4〔第5講義室〕
11:40ー13:00	昼休み(理事会)
13:00ー13:05	開催校ご挨拶〔第4講義室〕
13:05ー14:35	招待講演〔第4講義室〕 講演題目:日本社会言語学との出会い、そしてその後の道程 講演者:任栄哲(中央大学)
14:35ー14:40	休憩
14:40ー15:10	総会〔第4講義室〕
15:10ー15:25	大会発表賞授賞式〔第4講義室〕
15:40ー18:10	ワークショップ1, 2, 3〔第1講義室、第2講義室、第5講義室〕
18:30ー	懇親会〔人文ホール〕

第2日目 9月8日(日)

9:30ー	受付開始〔人文ホール〕
10:00ー12:15	研究発表(口頭発表) セッション5〔第1講義室〕 セッション6〔第2講義室〕 セッション7〔第4講義室〕 セッション8〔第5講義室〕
12:15ー13:15	昼休み(各委員会)
13:15ー14:30	研究発表(ポスター発表) 〔201演習室、202演習室、204演習室〕
14:45ー17:15	ワークショップ4, 5〔第1講義室、第2講義室〕

口頭発表

第1日目 9月7日(土)

セッション1 10:00ー11:40〔第1講義室〕
司会:森篤嗣(帝塚山大学)

10:00ー10:30	夫婦間会話の対立的場面に見られる自己フェイス補償ストラテジー 大塚生子(近畿大学)
-------------	--

10:35－11:05	発話頭に現れる「は～」(発音わ～)の機能 宮本淳子(常葉大学短期大学部)
11:10－11:40	話題転換としての注釈話題の挿入 —日本語の雑談会話における話題転換の分類再構成— 花村博司(大阪府立大学)

セッション2 10:00－11:40〔第2講義室〕

司会: 生天目知美 (四国学院大学)

10:00－10:30	「同じ話である」とはどういうことか 保田祥(国立国語研究所), 田中 弥生(神奈川大学), 荒牧 英治(京都大学)
10:35－11:05	語り終結部における思考・発話の発露 甲田直美(東北大学)
11:10－11:40	大統領演説におけるレスポンス誘出メカニズム —2つのタイプの話し手—聴衆間連鎖の分析から— 岩井恵利奈(青山学院大学)

セッション3 10:00－11:40〔第4講義室〕

司会: 竹口智之(サハリン国立総合大学)

10:00－10:30	日本語－ベトナム語の双方向通訳における明示化方略の考察 —語用論的な観点から— グエン・ヴァンティミン(東京外国語大学)
10:35－11:05	第二言語から第一言語への転移とその原因について —「てもらう」文に対する許容度調査を通して— 尹テレサ(東京学芸大学)
11:10－11:40	バイリンガルはどのように形成されるのか —ブラジルとボリビアの沖縄系エスニックコミュニティにおける言語生活調査から— 朴秀娟(大阪大学)

セッション4 10:00－11:40〔第5講義室〕

司会: 柳田直美(一橋大学)

10:00－10:30	日本語話者と英語話者の聞き手行動 —「ミスター・オー・コーパス」に基づく—考察 植野貴志子(東京都市大学)
-------------	---

10:35-11:05	英語母語話者と日本語母語話者の接触場面にみられる誤解, 不信と交渉 —英語会話における事例の分析から— 山本綾(豊橋技術科学大学)
11:10-11:40	日英依頼表現に伴って提示される依頼理由の位置や数とその効果 藏屋伸子(日本大学)

第2日目 9月8日(日)

セッション5 10:00-12:15 [第1講義室]

司会: 本田弘之(北陸先端科学技術大学院大学)

10:00-10:30	日中3都市における謝罪行動—東京・大連・杭州における言語表現と地方差 趙翻(東洋大学)
10:35-11:05	感謝場面で「謝罪」するのは日本のみか? —感謝の言語行動に関する日中対照研究— 李華勇(大阪大学)
11:10-11:40	初対面場面における中日母語話者の自己開示の一考察 唐瑩(麗澤大学)
11:45-12:15	肯定的/否定的評価の場面における日本語・韓国語・中国語の表現分析 —相手が親友の場合— 金庚芬(明星大学), 関崎博紀(筑波大学), 趙海城(明星大学)

セッション6 10:00-12:15 [第2講義室]

司会: 榎本剛士(金沢大学)

10:00-10:30	遠隔対話環境での発話と動作の同期 —じゃんけんのパラドックスと相互行為— 細馬宏通(滋賀県立大学), 坊農真弓, 菊地浩平(以上, 国立情報学研究所)
10:35-11:05	中国語じゃんけんにおける同期の達成 劉礫岩, 細馬宏通(以上, 滋賀県立大学)
11:10-11:40	日本手話の空間表現における視点の選択 高嶋由布子((独)日本学術振興会・東京学芸大学)
	広告における視覚的比喩表現のコミュニケーション特性

11:45-12:15

天野美穂子(東京大学)

セッション7 10:00-11:40 [第4講義室]

司会: 日高水穂(関西大学)

10:00-10:30	看護のコミュニケーションにおける方言 —青森県津軽地方における「身体部位」および「症状」語の場合— 工藤千賀子, 今村 かほる(以上, 弘前学院大学)
10:35-11:05	介護施設における日本語教育の媒介的役割 —EPA介護福祉士候補者の受入れ事例から— 野村愛(社会福祉法人 聖隷福祉事業団)
11:10-11:40	理解の共有過程で構築される身体的表現: グループホームのカンファレンスの場合 城綾実(国立情報学研究所)

セッション8 10:00-11:40 [第5講義室]

司会: 中東靖恵(岡山大学)

10:00-10:30	日本語学習者の会話構築の特徴 —「話し合い」での意見一致に着目して— 伊藤亜希(広島大学)
10:35-11:05	ハビトウスとしての母語話者・非母語話者2項対立: 「英語で授業」の学部における弱者の社会的構築 麻生卓司(早稲田大学)
11:10-11:40	授業の相互行為秩序と「公的」な発言の構成 平本毅(京都大学), 五十嵐素子(上越教育大学)

ポスター発表

9月8日(日)

13:15-14:30 [201演習室、202演習室、204演習室]

司会: 多々良直弘(桜美林大学)

P-01	「助言」の会話の日・タイ対照研究 —《助言要求の話段》を中心に— DAENGSUBHA SUWATANA(大阪大学)
P-02	「あなた自身に関する知識」を示す発話は会話でどのように用いられ

	るか 千々岩宏晃(大阪大学)
P-03	小学校英語活動の実際 ～教員の意識に注目して～ 板垣静香(関西学院大学), 吉泉和憲(神戸女子短期大学)
P-04	質問肢による調査結果から見る沖縄県内高校生の沖縄の言葉の使用について 佐々木香代子(琉球大学), 尚真貴子(沖縄国際大学), 狩俣幸子(琉球大学)
P-05	現代日本語における外来語の浸透度: 外来語使用に関する意識と行動の社会言語学的考察 久屋愛実(University of Oxford)
P-06	タイ語を母語とする日本語学習者の「自動詞の可能形」の誤用の要因 Saelim Pannee(大阪大学)
P-07	「名乗り」に表れる言語行動—電子メールの冒頭に注目して— 藤田百子(早稲田大学)
P-08	日本語教師はどのような局面で「笑い」を行うのか —初級学習者を対象とした日本語授業に焦点をあてて— 木村典子, 伊藤亜希, 福原涼子, 本田雅美, 今里葵, 永田良太(以上, 広島大学)
P-09	在日朝鮮学校の学生たちの言語使用 —ドメイン別の日本語・朝鮮語の使い分けを中心に— 李在鎬(東京大学)
P-10	講義の談話におけるオノマトペ使用 西村由美(関西学院大学)
P-11	落語にみる反復がもたらす聞き手への臨場感と協調性: 二つの新作落語を通した—考察 内田らら(東京女子医科大学)
P-12	法律用語「作為」を中心とした辞書記述の提案: 法律語義と一般語義の類義関係をふまえて 宮寄由美, 田中 牧郎(以上, 国立国語研究所)
P-13	ナラティブの種類とその開始部 三井久美子(大阪大学)

ワークショップ

第1日目 9月7日(土)

15:40-18:10〔第1講義室、第2講義室、第5講義室〕

ワークショップ1 〔第1講義室〕	日本語教育に生かす会話分析の可能性—日常的なやりとりに注目して— 企画責任者:藤浦五月(武蔵野大学) 話題提供1: 田中真衣(大阪大学) 今田恵美(立命館大学) 高井美穂(摂南大学) 吉兼奈津子(大阪大学) 話題提供2: 岩田夏穂(大月市立大月短期大学) 初鹿野阿れ(名古屋大学)
ワークショップ2 〔第2講義室〕	雑談の美学を考える—その構造・機能・詩学をめぐって 企画責任者:村田和代(龍谷大学) 井出里咲子(筑波大学) 大津友美(東京外国語大学) 筒井佐代(大阪大学)
ワークショップ3 〔第5講義室〕	論文執筆における失敗例の類型論-効果的な論文作成指導に向けて- 企画責任者:岩田一成(広島市立大学) 義永美央子(大阪大学) 本田弘之(北陸先端科学技術大学院大学) 渡部倫子(広島大学)

第2日目 9月8日(日)

14:45-17:15〔第1講義室、第2講義室〕

ワークショップ4 〔第1講義室〕	日本生育外国人児童のリテラシー発達を追う—作文縦断調査の多面的分析 企画責任者:齋藤ひろみ(東京学芸大学) 森篤嗣(帝塚山大学) 北澤尚(東京学芸大学) 菅原雅枝(東京学芸大学) 鳶田陽子(国立国語研究所) 工藤聖子(東京学芸大学) 阿部志野歩(東京学芸大学)
ワークショップ5 〔第2講義室〕	会話分析はサービスエンカウンター研究にどう貢献するか 企画責任者:平本 毅(京都大学) 黒嶋智美(明治学院大学) 水川喜文(北星学園大学) 秋谷直矩(京都大学)